

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	臨床医学各論3	講義	1	20	解剖学・生理学 病理学・臨床医学総論など
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 3年	今田 裕久	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>整形外科疾患の理解に必要な局所解剖学的知識を再習得しつつ、臨床で遭遇することの多い四肢・脊柱の構造と機能、ならびにその発育や加齢への理解を深め、身体の運動・支持器官の外傷や病態を認識できる知識を習得する。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>鍼灸の臨床現場においても遭遇することが多い疾患であり、正しい病態把握が的確な治療方針の組み立てに結びつきます。 そのためには他の教科書で得た知識も必要となるので積極的に授業に活用しましょう。</p>					
教科書・参考書					
臨床医学各論、臨床医学総論、解剖学、生理学、リハビリテーション等					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	前期定期試験			
その他	0				
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		総論 関節疾患		/	今田
2		骨代謝性疾患・骨腫瘍		/	今田
3		筋・腱疾患		/	今田
4		形態異常		/	今田
5		脊椎疾患 脊髄損傷		/	今田
6		外傷		/	今田
7		外傷		/	今田
8		その他の整形外科疾患		/	今田
9		総復習		/	今田
10		総復習		/	今田